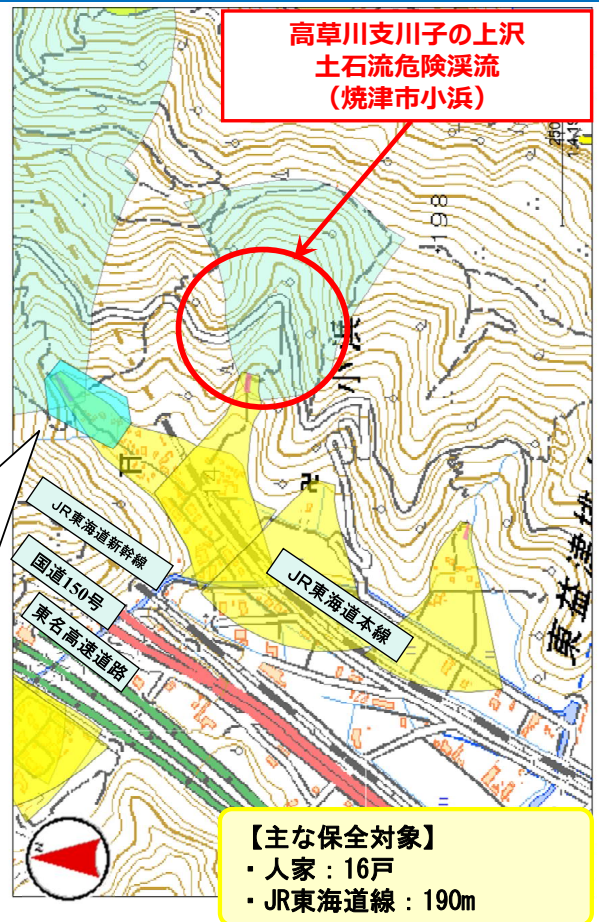
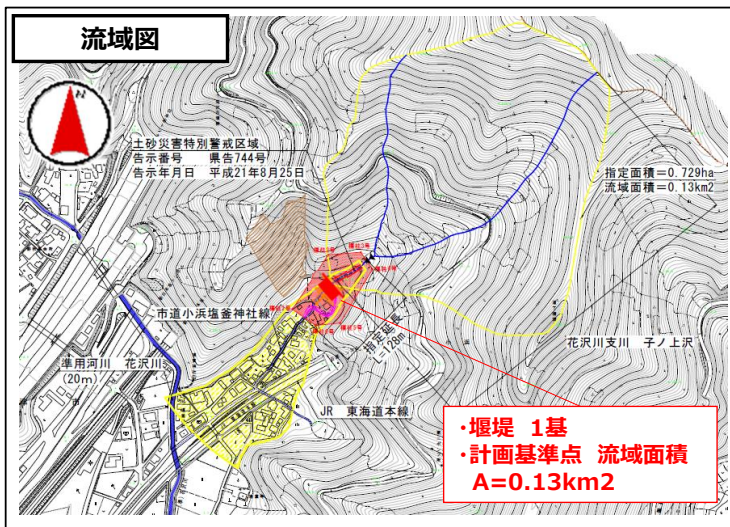
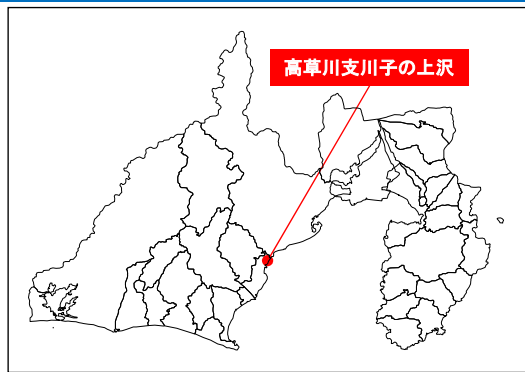


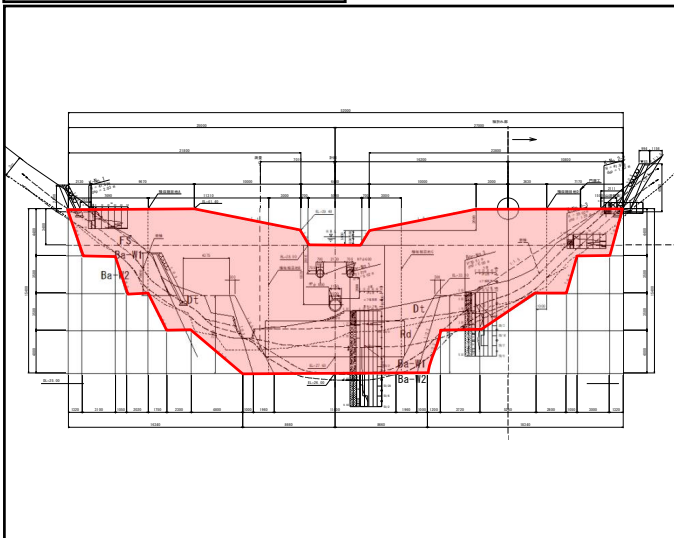
番号	15	令和8年度公共事業再評価調査				担当課名	砂防課																													
事業名	通常砂防（重点）事業				事業主体	静岡県																														
箇所名	たかくさがわしせんねのかみさわ 高草川支川子の上沢				関係市町	焼津市																														
事業採択年度	平成 29 年度			計画期間	平成29年度 ～ 令和10年度																															
用地着手年度	令和 元 年度			工事着手年度	令和 2 年度																															
再評価理由※	再評価実施(R4)後5年間が経過																																			
全体事業費	百万円 693	投資状況 (百万円)	～R6年度 473	R7年度 40	R8年度見込 80	計 593																														
事業概要	(1)事業目的 子の上沢（焼津市小浜地区）は静岡県中部に位置し、保全対象として人家16戸、J R東海道本線および市道を含む土石流危険渓流である。土石流が発生した場合には、大規模な人的被害や物的被害が想定されるため、砂防堰堤を整備し、土砂災害を防止したい。 (2)事業内容 砂防堰堤工 1 基																																			
【視点1】	(1)事業を巡る社会経済情勢等の変化 ・保全対象人家16戸を含む地元住民（4組52戸）にアンケートを実施したところ、回答が得られた47名のうち41名が「事業を継続する必要がある」と回答しており、事業に対する地元住民からの要望も強い。 (2)事業の投資効果 ○費用便益分析結果（令和 8 年度時点） <table border="1"> <thead> <tr> <th>B/C (i=4%)</th><th>参考:B/C (i=2%)</th><th>参考:B/C (i=1%)</th><th>EIRR</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3.1</td><td>4.9</td><td>6.5</td><td>11.5%</td></tr> </tbody> </table> ・総便益 (B) 19.5 億円（年平均便益：1.0億円） ・総費用 (C) 6.3 億円（建設費：6.0億円、維持管理費：0.4億円、用地残存価値：0.1億円） ○見込まれる効果（定性的な効果） ・土石流による甚大な被害の防止 (3)事業の進捗状況（令和 8 年度見込み） <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>進捗率</th><th colspan="2">内 訳</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td><td>85.6%</td><td colspan="2">（ 593 百万円 ／ 693 百万円 ）</td></tr> <tr> <td rowspan="2">事業量</td><td>砂防堰堤工</td><td>100.0%</td><td>（ 12 m ／ 12 m ）</td></tr> <tr> <td>水叩き工</td><td>59.1%</td><td>（ 28 m ／ 47 m ）</td></tr> <tr> <td>用地取得</td><td>100.0%</td><td colspan="2">（ 4,300 m² ／ 4,300 m² ）</td></tr> </tbody> </table> <table border="1"> <tr> <td>評価</td><td>継続が妥当</td></tr> </table>							B/C (i=4%)	参考:B/C (i=2%)	参考:B/C (i=1%)	EIRR	3.1	4.9	6.5	11.5%	区 分	進捗率	内 訳		事業費	85.6%	（ 593 百万円 ／ 693 百万円 ）		事業量	砂防堰堤工	100.0%	（ 12 m ／ 12 m ）	水叩き工	59.1%	（ 28 m ／ 47 m ）	用地取得	100.0%	（ 4,300 m ² ／ 4,300 m ² ）		評価	継続が妥当
B/C (i=4%)	参考:B/C (i=2%)	参考:B/C (i=1%)	EIRR																																	
3.1	4.9	6.5	11.5%																																	
区 分	進捗率	内 訳																																		
事業費	85.6%	（ 593 百万円 ／ 693 百万円 ）																																		
事業量	砂防堰堤工	100.0%	（ 12 m ／ 12 m ）																																	
	水叩き工	59.1%	（ 28 m ／ 47 m ）																																	
用地取得	100.0%	（ 4,300 m ² ／ 4,300 m ² ）																																		
評価	継続が妥当																																			
【視点2】	今後の事業の進捗の見込み ・費用対効果も見込まれ、安全・安心な生活基盤に大きく寄与することから、事業を継続して早期完成を図る。 ・地元住民からの期待も大きいことから、事業を計画的に推進し、令和10年度完了を目指す。 <table border="1"> <tr> <td>評価</td><td>継続が妥当</td></tr> </table>							評価	継続が妥当																											
評価	継続が妥当																																			
【視点3】	新たなコスト削減・代替案立案等の可能性 残存型枠を採用可能な堰堤本体及び前庭保護工等の構造物に対して採用し、コスト削減と工期短縮を図っていく。																																			
対応方針（案）	(1)対応方針（案） 本事業を 【 継続 】 する。 (2)理由 事業は順調に推移しており、費用対効果も認められることから、事業を継続して整備の推進を図る。																																			

1. 位置図



2. 事業概要

正面図



事業目的

高草川支川子の上沢は静岡県の中部に位置し、保全対象として人家16戸、JR東海道本線および市道を含む土石流危険渓流である。土石流が発生した場合には、大規模な人的被害や物的被害が想定されるため、砂防堰堤を整備し、土砂災害を未然に防止する。

事業内容

- ・ 渓流名 : 高草川支川子の上沢 (焼津市小浜地先)
- ・ 計画期間: 平成29年度～令和10年度
- ・ 事業費 : 693百万円
- ・ 事業量 : 砂防堰堤工 1基
堰堤 (不透過型) 高さ12.0m、堤長52.0m、計画捕捉量3,373m3

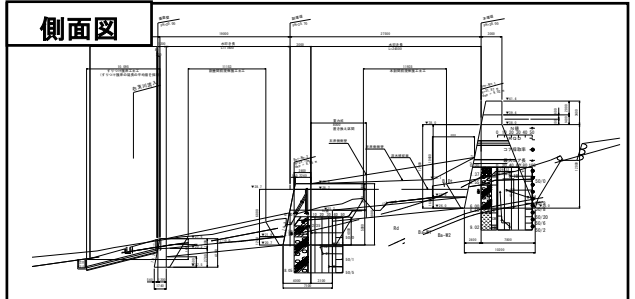
荒廃状況



周辺状況



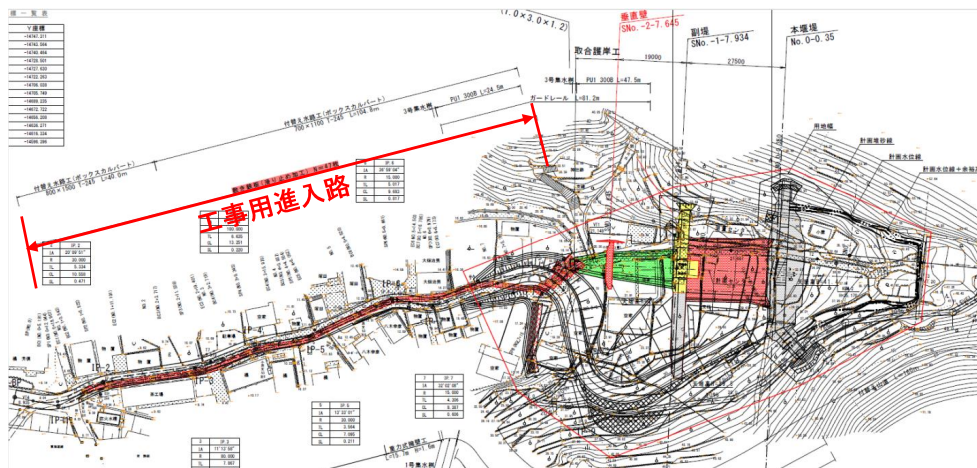
側面図



3. 子の上沢の事業概要

前回からの変更点・理由

	前回 (R4)	今回 (R8)	主な変更理由
①計画期間	H29～R5	H29～R10 (+5年)	・用地取得に不測の日時を要したため
②全体事業費	470百万円	693百万円 (+223)	・地元調整に伴い工事用車両の変更が生じたため



4. 事業の投資効果

事業の投資効果（費用対効果の検証）

総便益 (B)

総便益 19.5億円

- ☐ 直接被害
 - ・家屋被害、道路被害、人的被害（逸失利益）
- ☐ 間接被害
 - ・営業停止、交通途絶、人的被害（精神障害）

総費用 (C)

総費用 6.3億円

- ・建設費
- ・維持管理費



費用対効果(B/C):3.1 経済的内部収益率(EIRR):11.5%

前回の費用対効果(B/C):2.1

・「砂防事業の費用便益分析マニュアル」の改定に伴い、人的被害額の精神的損害額が2.26億円/人⇒6.01億円/人に上げられたため

5. 今後の事業の進捗の見込み

●事業推進のための取組

- ・残存型枠を活用することにより、コスト縮減を図っていく。
 - ・地元住民を対象に説明会を定期的を実施し、工事の進捗及び予定等を説明することで理解を得ながら進めていく。
 - ・地権者の求めに応じ、個別に現地踏査しながら計画内容説明を実施した。
-